

いちご栽培管理 (R5.3.)

(有) 丸 富

2月は比較的曇天が多く、日照不足傾向だったので、連続出蕾でなり疲れした株は樹勢回復が遅れた。各地で収穫量が伸び悩んでいた。日中の気温が上昇すると共に、ダニが一部で発生した。

害虫対策

近日点で温度が上がると、ダニ、スリップス、アブラムシなど害虫が盛んに繁殖する。ハウス周辺の環境変化に注意。ネズミ、ダニ、スリップスなどの事前対策に**バイオアクトTS 50~70 cc/10a**を5~7日毎に灌水する。

軟弱徒長抑制

日長時間が長くなり、着果負担が減ると、樹勢回復して茎葉が大きくなり混み合うと、軟弱徒長する。軟弱徒長する前に電照を消し、できる限り冷やして軟弱徒長を抑える。

緑化促進・徒長抑制に**天然ミネラル 2,000 倍**と**酸カル 1,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。

肥大促進

肥大するには養分の分散やバランスを考慮した温度、施肥の管理が必要。温度が上がると、小さく熟れる。

果実の肥大促進に**K-40 250g/10a**と**酸カル 50~100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を1ヶ月に2回、灌水する。

発根促進

地温の上昇と共に、根の働きを強化する。地温(水温)が上がれば、土壌中の溶存酸素量が減少する。根の働きが活発になると、酸素を多く必要とするので、状況に応じて酸素供給を行う。

発根促進に**天地の恵み 500 cc(発根力 1ℓ)/10a**と**G バランス DF 1 kg/10a**を1ヶ月毎に灌水する。

病害対策

軟弱徒長して茎葉が混み合うと、通気性が悪くなり、灰色かびなどの病害が増える。

徒長抑制・細胞強化に**酸カル 1,000 倍**と**時を越えた贈り物 2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を散布する。

防除に**時を越えた贈り物 2,000 倍**と**天然ミネラル(又は酸カル)2,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を混用する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	5~7ℓ/10a
時を越えた贈り物(又は酸カル)	100~200 cc/10a
サンミネーラ	50~100 cc/10a
バイオアクトTS	50~70 cc/10a

5~7日毎に灌水する場合
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりにシカアップ[®] 100~150 cc、天然ミネラル 200~300 cc、海藻のエキス 50 g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)